令和7年度　文部科学省委託事業

# 「専修学校による地域産業中核的人材養成事業」
# （人口減少地域の職業人材を確保するための
# 専修学校振興プログラム）
# [人口減少地域の職業人材を確保するための
# 専修学校の教育モデル開発]

## 委託事業全体成果報告書
## 成果物
## 「社会人ニーズWEB調査」

本報告書は、文部科学省の教育政策推進事業委託費による委託事業として、≪学校法人イデア熊本アジア学園イデアITカレッジ阿蘇≫が実施した令和7年度「専修学校による地域産業中核的人材養成事業」の成果をとりまとめたものです。

学校法人イデア熊本アジア学園
イデアITカレッジ阿蘇

【 ①社会人学び直しニーズWEB調査】

【内容】
・観光業界に関心が高い、18歳以外・社会人 100人
・地方創生×IT・AI活用人材育成（当該教育）の関心度
・学び直しの形態（対面、オンライン）
・学び直しで学びたい知識・技能・スキル
・専門学校への入学や受講の意向と課題

【実施概要】
・実施期間：11月～12月
・アンケートフォーム：Google フォームにて実施。
・回答者数：83件
・対象者：18歳以上の社会および学び直しを実施している学生
・回答数が未達のため、イデアITカレッジ阿蘇でAIキャリアアップコース（リカレント）の受講生の限定コミュニティで言及された、「受講動機」を分析。 54件のコメントを追加調査・分析。

# 【 ①社会人学び直しニーズWEB調査】

## 【アンケート項目】

### 社会人の学び直しにおけるニーズ調査

この度、文科省の **令和7年度「専修学校による地域産業中核的人材養成事業」** におきまして、社会人の学び直しに関するニーズ調査を実施いたします。

本調査をもとに今後のカリキュラムやシラバスへの反映を目指しております。

お忙しいところ恐れ入りますが、ご協力のほどよろしくお願いいたします。
1月12日(月)までに回答をお願いいたします。

令和 7年12月吉日
調査主体者：学校法人イデア熊本アジア学園
専門学校イデアITカレッジ阿蘇
校長　井手　修身

あなたの年齢を教えてください。 *

- 18~24歳
- 25~34歳
- 35~44歳
- 45~54歳
- 55歳以上

現在のご職業を教えてください。 *

- 会社員
- 自営業
- パート・アルバイト
- 学生
- その他:

お住いの都道府県を教えてください。 *

1. 北海道
2. 青森県
3. 岩手県
4. 宮城県
5. 秋田県
6. 山形県
7. 福島県
8. 茨城県
9. 栃木県
10. 群馬県
11. 埼玉県
12. 千葉県
13. 東京都
14. 神奈川県
15. 新潟県
16. 富山県
17. 石川県
18. 福井県
19. 山梨県
20. 長野県
21. 岐阜県
22. 静岡県
23. 愛知県
24. 三重県
25. 滋賀県
26. 京都府
27. 大阪府
28. 兵庫県
29. 奈良県
30. 和歌山県
31. 鳥取県
32. 島根県
33. 岡山県
34. 広島県
35. 山口県
36. 徳島県
37. 香川県
38. 愛媛県
39. 高知県
40. 福岡県
41. 佐賀県
42. 長崎県
43. 熊本県
44. 大分県
45. 宮崎県
46. 鹿児島県
47. 沖縄県

IT・AIへの関心と、地域の課題解決に対する関心について
説明（省略可）

ITやAIの活用に関して関心度を教えてください。 *

- 非常に関心がある
- やや関心がある
- どちらとも言えない
- あまりない
- 全くない

**ITやAIを活用した**地域課題解決や地域の活性化に関する関心度を教えてください。 *

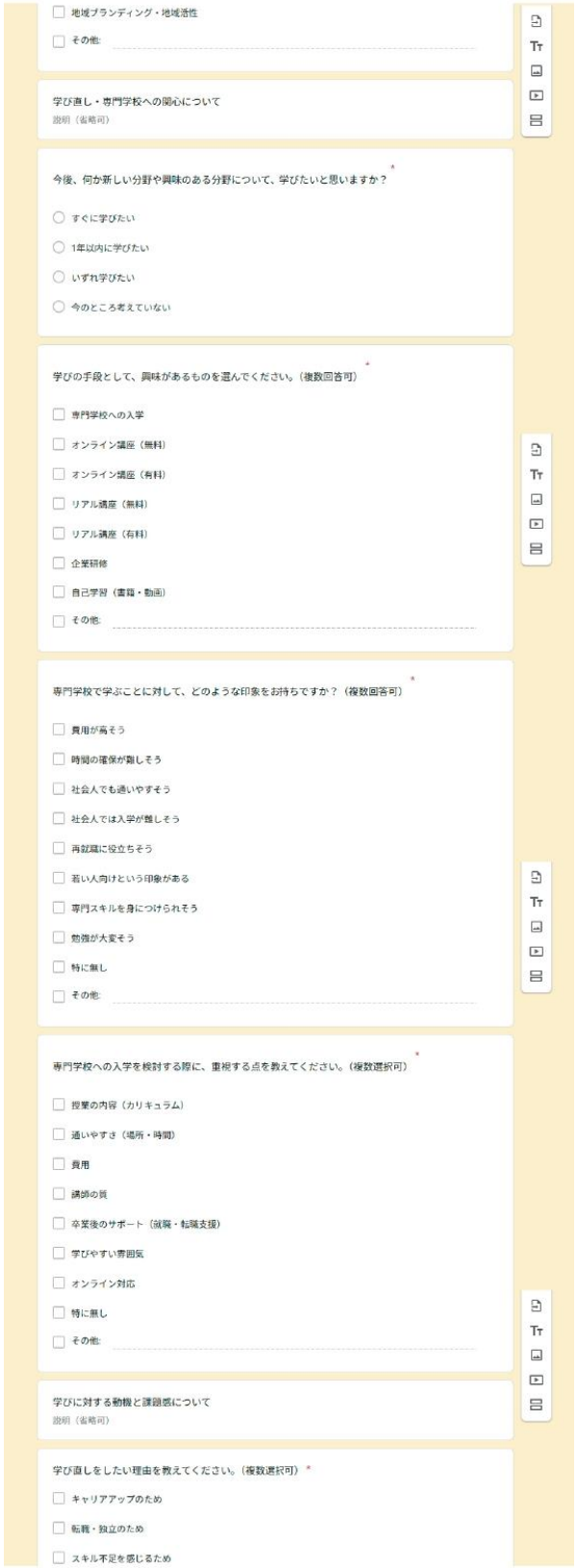
- 非常に関心がある
- やや関心がある
- どちらとも言えない
- あまりない
- 全くない

学びたい・身につけたい分野を教えてください。（複数回答可） *

- AI活用（初級）
- AI活用（中級）
- AI活用（上級）
- Webサイト制作／デザイン
- SNS・デジタルマーケティング
- データ分析
- サービス・プロダクト企画開発
- プロジェクト運営
- 外国語コミュニケーション

# 【 ①社会人学び直しニーズWEB調査】

## 【アンケート項目】



地域ブランディング・地域活性
その他:

学び直し・専門学校への関心について
説明（省略可）

今後、何か新しい分野や興味のある分野について、学びたいと思いますか？ *
- すぐに学びたい
- 1年以内に学びたい
- いずれ学びたい
- 今のところ考えていない

学びの手段として、興味があるものを選んでください。（複数回答可） *
- 専門学校への入学
- オンライン講座（無料）
- オンライン講座（有料）
- リアル講座（無料）
- リアル講座（有料）
- 企業研修
- 自己学習（書籍・動画）
- その他:

専門学校で学ぶことに対して、どのような印象をお持ちですか？（複数回答可） *
- 費用が高そう
- 時間の確保が難しそう
- 社会人でも通いやすそう
- 社会人では入学が難しそう
- 再就職に役立ちそう
- 若い人向けという印象がある
- 専門スキルを身につけられそう
- 勉強が大変そう
- 特に無し
- その他:

専門学校への入学を検討する際に、重視する点を教えてください。（複数選択可） *
- 授業の内容（カリキュラム）
- 通いやすさ（場所・時間）
- 費用
- 講師の質
- 卒業後のサポート（就職・転職支援）
- 学びやすい雰囲気
- オンライン対応
- 特に無し
- その他:

学びに対する動機と課題感について
説明（省略可）

学び直しをしたい理由を教えてください。（複数選択可） *
- キャリアアップのため
- 転職・独立のため
- スキル不足を感じるため
- ネットワークづくりのため
- 地域・社会に貢献したい
- 今後の必要性を感じるため
- 趣味や興味の延長で
- 特に学び直ししたいものはない
- その他:

学び直しをする際の課題として感じることを教えてください。（複数選択可） *
- 費用負担が大きい
- 時間の確保が難しい
- リアル参加が難しい
- モチベーションの維持が難しい
- 情報が少ない
- サポートしてくれる人がいない
- 特に課題はない
- その他:

起業・スタートアップへの関心について
説明（省略可）

起業・スタートアップに関心はありますか？ *
- 非常に関心がある
- やや関心がある
- どちらとも言えない
- あまりない
- 全くない

起業に関心がある方にお聞きします。どの分野で起業してみたいですか？（複数選択可）※該当しない方は"該当しない"を選択してください。 *
- IT・デジタル分野
- 教育・人材育成
- 飲食・サービス業
- 地域活性・観光業
- 該当しない
- その他:

AI・IT教育への期待について
説明（省略可）

AI・IT分野の教育を受けるとしたら、どのような形式を希望しますか？（複数選択可） *
- オンライン（録画）
- オンライン（リアルタイム）
- 対面でのリアル講義
- ハイブリッド型

AI・IT分野を学ぶ目的を教えてください。（複数選択可） *
- 仕事の効率化
- 新しいビジネスの創出
- 転職・再就職に備える
- 自分のスキルアップ
- 最新技術に興味があるから
- 地域課題の解決に活かしたい

# 【 ①社会人学び直しニーズWEB調査】

## 【アンケート項目】


AI・IT分野に興味はない

その他:

観光業界への興味関心について

説明（省略可）

観光業界にどの程度関心がありますか？ *

非常に関心がある

やや関心がある

どちらとも言えない

あまりない

全くない

その他

説明（省略可）

学び直しに関して、感じている課題・不安・期待があれば自由にお書きください。

長文回答

本アンケート調査に関することで、ご意見・質問等ございましたらご記入ください。

長文回答

**■本調査に関するお問合せ**

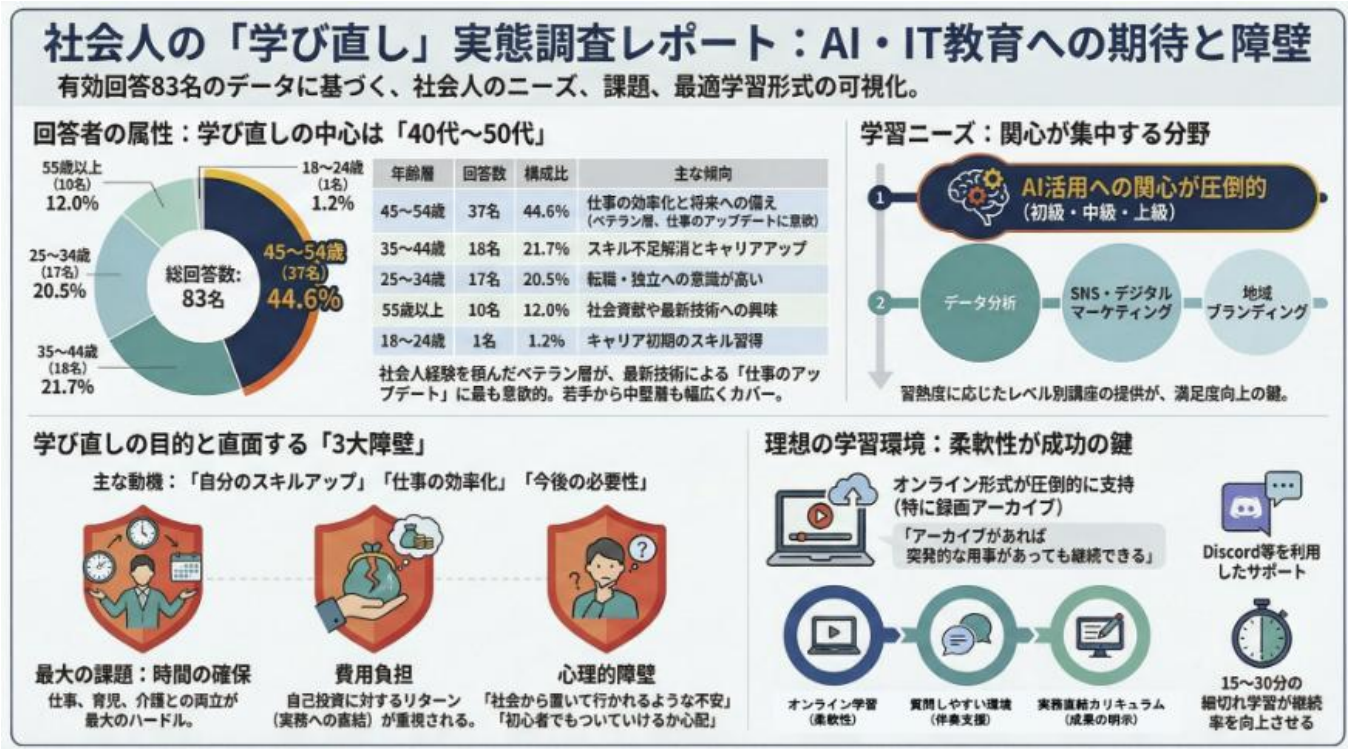
【調査主体者】

学校法人イデア熊本アジア学園　専門学校イデアITカレッジ同蘇
担当：廣瀬　hirose@iica.jp

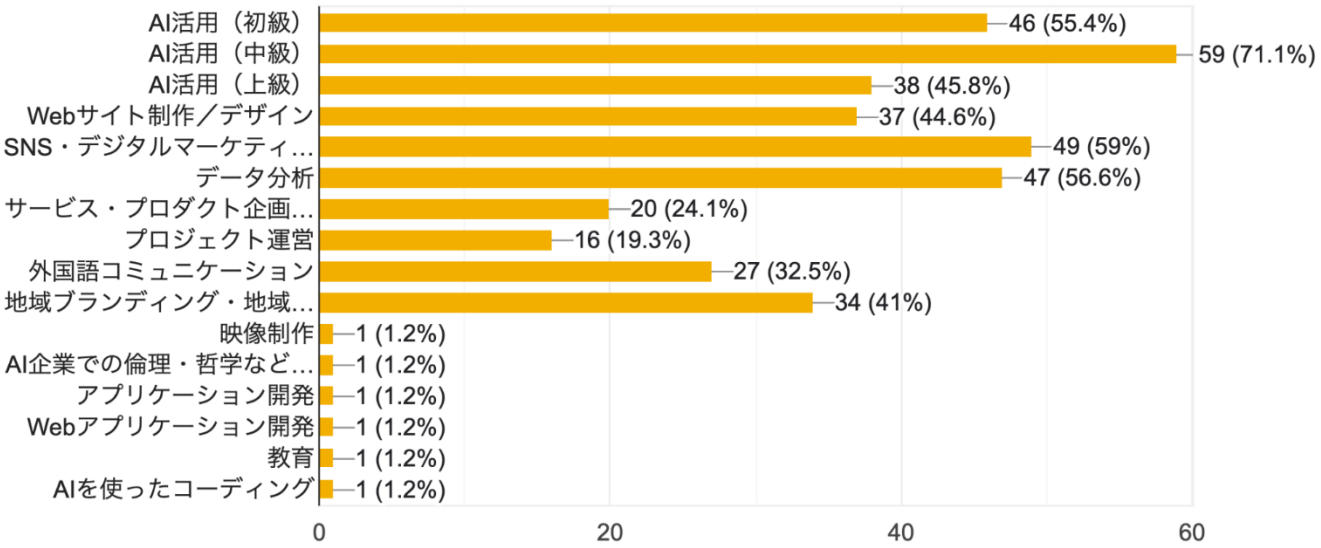
アンケート調査にご協力頂きまして、誠にありがとうございました。
下部の**「送信」を押して、アンケート終了**となります。
調査の情報につきましては、学校法人イデア熊本アジア学園が責任をもって管理いたします。

【 ①社会人学び直しニーズWEB調査】

【アンケート結果】
▼サマリ：AI活用への関心が高く、デジタルツール活用関連の興味も高い。障壁は時間・費用・マインド維持が挙げられた。専門学校での学び直しもオンライン対応可能かなどが焦点となってくる。




学びたい・身につけたい分野を教えてください。（複数回答可）
83 件の回答

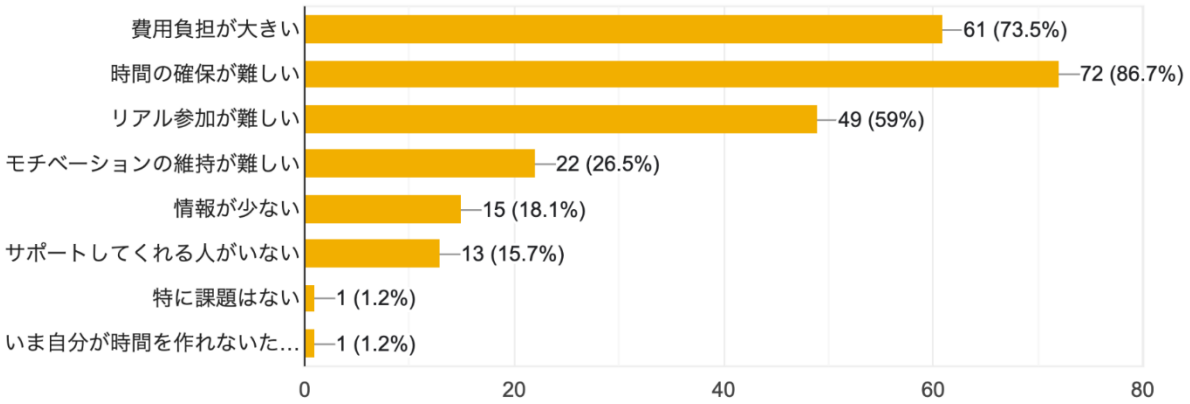


# 【 ①社会人学び直しニーズWEB調査】

## 【アンケート結果】
## ▼サマリ

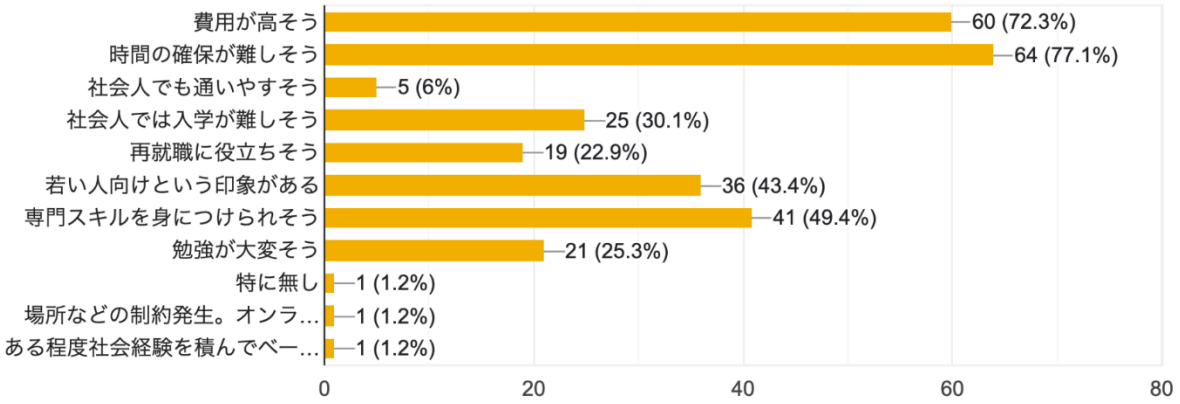
学び直しをする際の課題として感じることを教えてください。　（複数選択可）

83 件の回答



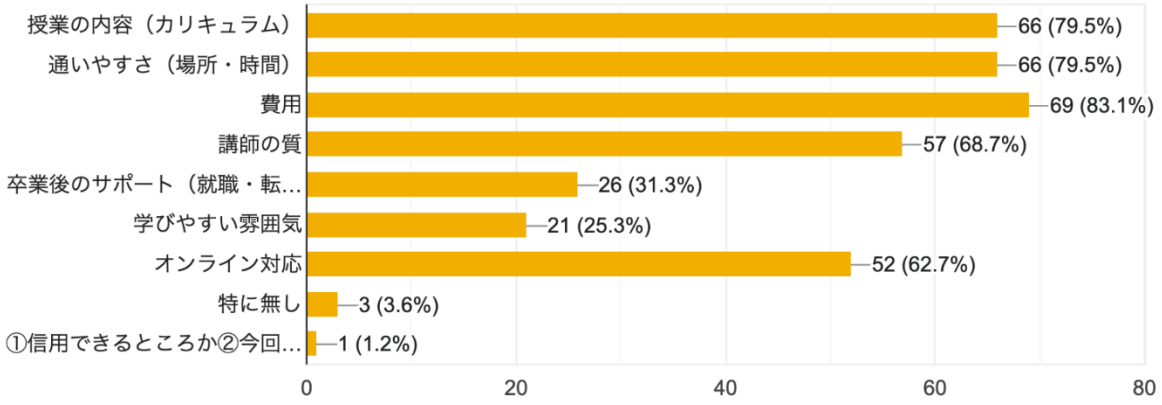

専門学校で学ぶことに対して、どのような印象をお持ちですか？（複数回答可）

83 件の回答




専門学校への入学を検討する際に、重視する点を教えてください。（複数選択可）

83 件の回答



# 【 ①社会人学び直しニーズWEB調査】

## 【アンケート結果】
## ▼結果詳細

**Q1. あなたの年齢を教えてください。**

| No. | 選択肢 | 回答数 | 構成比(%) |
|---|---|---|---|
| 1 | 18～24歳 | 1 | 1.2 |
| 2 | 25～34歳 | 17 | 20.5 |
| 3 | 35～44歳 | 18 | 21.7 |
| 4 | 45～54歳 | 36 | 43.4 |
| 5 | 55歳以上 | 11 | 13.3 |
| | **合計** | **83** | **100.0** |

**Q2. 現在のご職業を教えてください。**

| No. | 選択肢 | 回答数 | 構成比(%) |
|---|---|---|---|
| 1 | 会社員 | 53 | 63.9 |
| 2 | パート・アルバイト | 9 | 10.8 |
| 3 | 自営業 | 8 | 9.6 |
| 4 | 主婦 | 2 | 2.4 |
| 5 | 公務員 | 2 | 2.4 |
| 6 | 無職 | 2 | 2.4 |
| 7 | 学生 | 1 | 1.2 |
| 8 | 職業訓練受講中 | 1 | 1.2 |
| 9 | 地方公務員 | 1 | 1.2 |
| 10 | 業務委託 | 1 | 1.2 |
| 11 | 教員 | 1 | 1.2 |
| 12 | 経営者 | 1 | 1.2 |
| 13 | 自営業とパート勤務 | 1 | 1.2 |
| | **合計** | **83** | **100.0** |

**Q3. お住いの都道府県を教えてください。**

| No. | 選択肢 | 回答数 | 構成比(%) |
|---|---|---|---|
| 1 | 熊本県 | 28 | 33.7 |
| 2 | 東京都 | 9 | 10.8 |
| 3 | 兵庫県 | 8 | 9.6 |
| 4 | 福岡県 | 6 | 7.2 |
| 5 | 大分県 | 6 | 7.2 |
| 6 | 大阪府 | 3 | 3.6 |
| 7 | 鹿児島県 | 3 | 3.6 |
| 8 | 神奈川県 | 3 | 3.6 |
| 9 | 千葉県 | 2 | 2.4 |
| 10 | 岡山県 | 2 | 2.4 |
| 11 | 愛知県 | 2 | 2.4 |
| 12 | 沖縄県 | 2 | 2.4 |
| 13 | 広島県 | 2 | 2.4 |
| 14 | 岩手県 | 1 | 1.2 |
| 15 | 京都府 | 1 | 1.2 |
| 16 | 埼玉県 | 1 | 1.2 |
| 17 | 宮城県 | 1 | 1.2 |
| 18 | 山口県 | 1 | 1.2 |
| 19 | 鳥取県 | 1 | 1.2 |
| 20 | 長崎県 | 1 | 1.2 |
| | **合計** | **83** | **100.0** |

# 【 ①社会人学び直しニーズWEB調査】

## 【アンケート結果】
## ▼結果詳細

**Q4. ITやAIの活用に関して関心度を教えてください。**

| No. | 選択肢 | 回答数 | 構成比(%) |
|---|---|---|---|
| 1 | 非常に関心がある | 67 | 80.7 |
| 2 | やや関心がある | 13 | 15.7 |
| 3 | どちらとも言えない | 2 | 2.4 |
| 4 | あまりない | 0 | 0.0 |
| 5 | 全くない | 1 | 1.2 |
| | **合計** | **83** | **100.0** |

**Q5. ITやAIを活用した地域課題解決や地域の活性化に関する関心度**

| No. | 選択肢 | 回答数 | 構成比(%) |
|---|---|---|---|
| 1 | 非常に関心がある | 42 | 50.6 |
| 2 | やや関心がある | 27 | 32.5 |
| 3 | どちらとも言えない | 9 | 10.8 |
| 4 | あまりない | 4 | 4.8 |
| 5 | 全くない | 1 | 1.2 |
| | **合計** | **83** | **100.0** |

**Q6. 学びたい・身につけたい分野（複数回答可）**

| No. | 選択肢 | 回答数 | 構成比(%) |
|---|---|---|---|
| 1 | AI活用（中級） | 46 | 55.4 |
| 2 | SNS・デジタルマーケティング | 43 | 51.8 |
| 3 | データ分析 | 40 | 48.2 |
| 4 | AI活用（初級） | 36 | 43.4 |
| 5 | Webサイト制作／デザイン | 32 | 38.6 |
| 6 | AI活用（上級） | 30 | 36.1 |
| 7 | 地域ブランディング・地域活性 | 30 | 36.1 |
| 8 | 外国語コミュニケーション | 21 | 25.3 |
| 9 | サービス・プロダクト企画開発 | 17 | 20.5 |
| 10 | プロジェクト運営 | 13 | 15.7 |

**Q7. 今後、新しい分野について、学びたいと思いますか？**

| No. | 選択肢 | 回答数 | 構成比(%) |
|---|---|---|---|
| 1 | すぐに学びたい | 37 | 44.6 |
| 2 | 1年以内に学びたい | 21 | 25.3 |
| 3 | いずれ学びたい | 21 | 25.3 |
| 4 | 今のところ考えていない | 4 | 4.8 |
| | **合計** | **83** | **100.0** |

**Q8. 学びの手段として興味があるもの（複数回答可）**

| No. | 選択肢 | 回答数 | 構成比(%) |
|---|---|---|---|
| 1 | オンライン講座（無料） | 57 | 68.7 |
| 2 | 自己学習（書籍・動画） | 52 | 62.7 |
| 3 | オンライン講座（有料） | 48 | 57.8 |
| 4 | リアル講座（無料） | 22 | 26.5 |
| 5 | リアル講座（有料） | 22 | 26.5 |
| 6 | 企業研修 | 17 | 20.5 |
| 7 | 専門学校への入学 | 9 | 10.8 |

# 【 ①社会人学び直しニーズWEB調査】

## 【アンケート結果】
## ▼結果詳細

**Q9. 専門学校で学ぶことに対する印象（複数回答可）**

| No. | 選択肢 | 回答数 | 構成比(%) |
|---|---|---|---|
| 1 | 費用が高そう | 56 | 67.5 |
| 2 | 時間の確保が難しそう | 55 | 66.3 |
| 3 | 専門スキルを身につけられそう | 33 | 39.8 |
| 4 | 若い人向けという印象がある | 29 | 34.9 |
| 5 | 勉強が大変そう | 18 | 21.7 |
| 6 | 社会人では入学が難しそう | 17 | 20.5 |
| 7 | 再就職に役立ちそう | 13 | 15.7 |
| 8 | 社会人でも通いやすそう | 5 | 6.0 |

**Q10. 専門学校への入学を検討する際に重視する点（複数回答可）**

| No. | 選択肢 | 回答数 | 構成比(%) |
|---|---|---|---|
| 1 | 授業の内容（カリキュラム） | 62 | 74.7 |
| 2 | 費用 | 58 | 69.9 |
| 3 | 通いやすさ（場所・時間） | 56 | 67.5 |
| 4 | 講師の質 | 47 | 56.6 |
| 5 | オンライン対応 | 43 | 51.8 |
| 6 | 卒業後のサポート（就職・転職支援） | 23 | 27.7 |
| 7 | 学びやすい雰囲気 | 16 | 19.3 |

**Q11. 学び直しをしたい理由（複数回答可）**

| No. | 選択肢 | 回答数 | 構成比(%) |
|---|---|---|---|
| 1 | スキル不足を感じるため | 53 | 63.9 |
| 2 | 今後の必要性を感じるため | 51 | 61.4 |
| 3 | キャリアアップのため | 44 | 53.0 |
| 4 | 転職・独立のため | 28 | 33.7 |
| 5 | 地域・社会に貢献したい | 22 | 26.5 |
| 6 | 趣味や興味の延長で | 13 | 15.7 |
| 7 | ネットワークづくりのため | 12 | 14.5 |

**Q12. 学び直しをする際の課題（複数回答可）**

| No. | 選択肢 | 回答数 | 構成比(%) |
|---|---|---|---|
| 1 | 時間の確保が難しい | 66 | 79.5 |
| 2 | 費用負担が大きい | 53 | 63.9 |
| 3 | リアル参加が難しい | 38 | 45.8 |
| 4 | モチベーションの維持が難しい | 22 | 26.5 |
| 5 | 情報が少ない | 14 | 16.9 |
| 6 | サポートしてくれる人がいない | 12 | 14.5 |

**Q13. 起業・スタートアップに関心はありますか？**

| No. | 選択肢 | 回答数 | 構成比(%) |
|---|---|---|---|
| 1 | 非常に関心がある | 22 | 26.5 |
| 2 | やや関心がある | 31 | 37.3 |
| 3 | どちらとも言えない | 15 | 18.1 |
| 4 | あまりない | 14 | 16.9 |
| 5 | 全くない | 1 | 1.2 |
| | **合計** | **83** | **100.0** |

# 【 ①社会人学び直しニーズWEB調査】

## 【アンケート結果】
## ▼結果詳細

**Q14. 起業してみたい分野（複数回答可）※該当しない除く**

| No. | 選択肢 | 回答数 | 構成比(%) |
|---|---|---|---|
| 1 | IT・デジタル分野 | 25 | 30.1 |
| 2 | 地域活性・観光業 | 23 | 27.7 |
| 3 | 教育・人材育成 | 22 | 26.5 |
| 4 | 飲食・サービス業 | 11 | 13.3 |
| 5 | 該当しない | 22 | 26.5 |

**Q15. AI・IT分野の教育形式の希望（複数回答可）**

| No. | 選択肢 | 回答数 | 構成比(%) |
|---|---|---|---|
| 1 | オンライン（リアルタイム） | 43 | 51.8 |
| 2 | ハイブリッド型 | 35 | 42.2 |
| 3 | オンライン（録画） | 33 | 39.8 |
| 4 | 対面でのリアル講義 | 17 | 20.5 |

**Q16. AI・IT分野を学ぶ目的（複数回答可）**

| No. | 選択肢 | 回答数 | 構成比(%) |
|---|---|---|---|
| 1 | 自分のスキルアップ | 74 | 89.2 |
| 2 | 仕事の効率化 | 68 | 81.9 |
| 3 | 最新技術に興味があるから | 40 | 48.2 |
| 4 | 新しいビジネスの創出 | 37 | 44.6 |
| 5 | 地域課題の解決に活かしたい | 23 | 27.7 |
| 6 | 転職・再就職に備える | 22 | 26.5 |

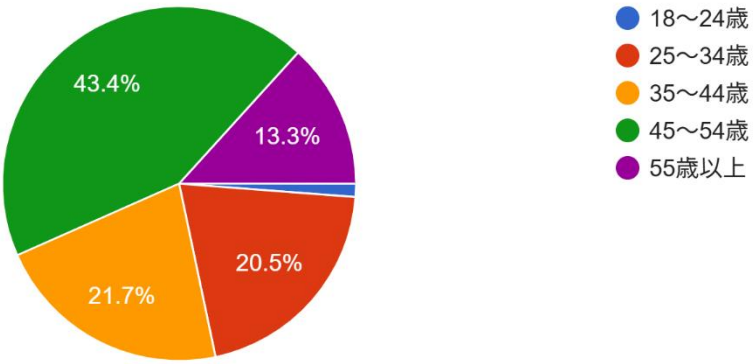
**Q17. 観光業界にどの程度関心がありますか？**

| No. | 選択肢 | 回答数 | 構成比(%) |
|---|---|---|---|
| 1 | 非常に関心がある | 31 | 37.3 |
| 2 | やや関心がある | 24 | 28.9 |
| 3 | どちらとも言えない | 18 | 21.7 |
| 4 | あまりない | 9 | 10.8 |
| 5 | 全くない | 1 | 1.2 |
| | **合計** | **83** | **100.0** |

# 【 ①社会人学び直しニーズWEB調査】

## 【アンケート結果】
## ▼結果詳細

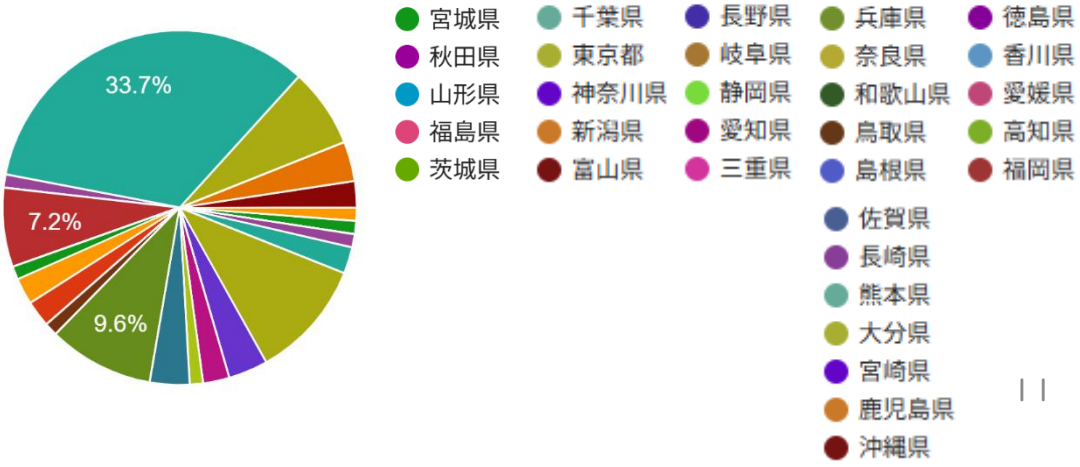
あなたの年齢を教えてください。
83 件の回答




現在のご職業を教えてください。
83 件の回答



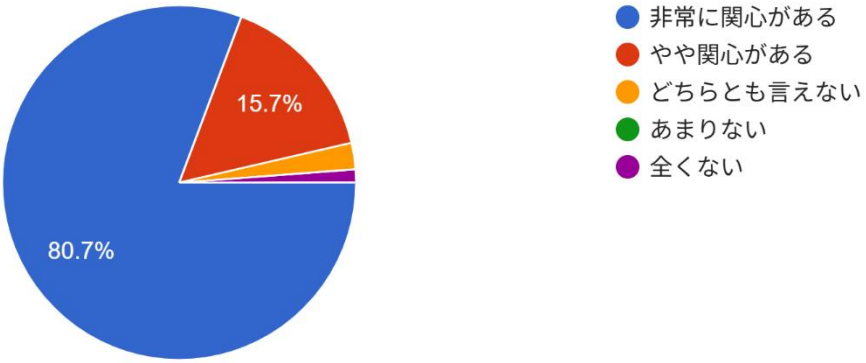

お住いの都道府県を教えてください。
83 件の回答



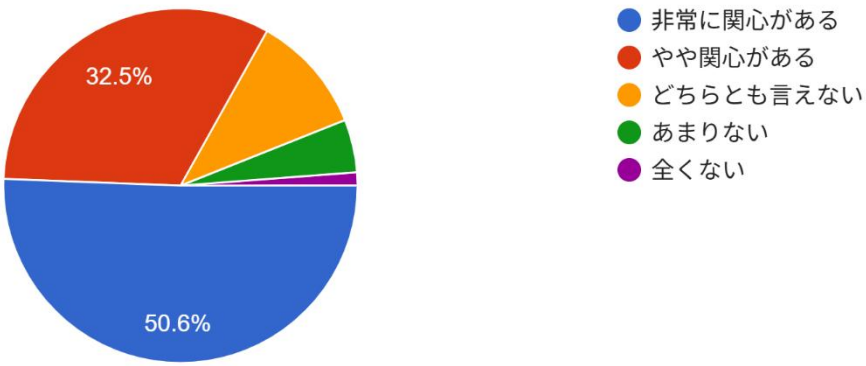
# 【 ①社会人学び直しニーズWEB調査】

## 【アンケート結果】
## ▼結果詳細

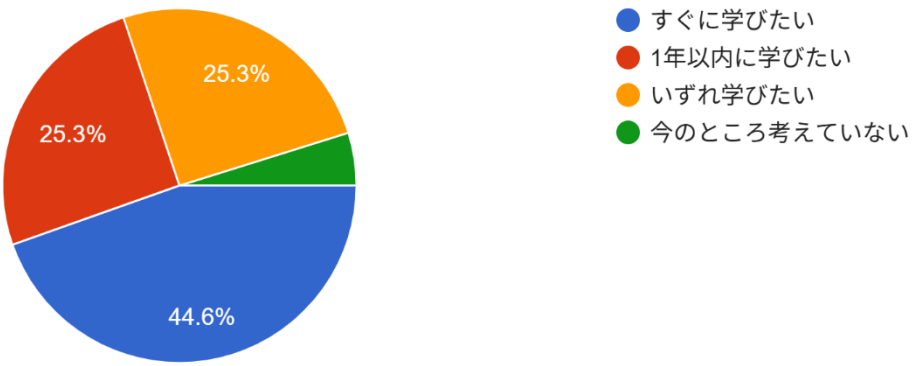
ITやAIの活用に関して関心度を教えてください。
83 件の回答




ITやAIを活用した地域課題解決や地域の活性化に関する関心度を教えてください。
83 件の回答



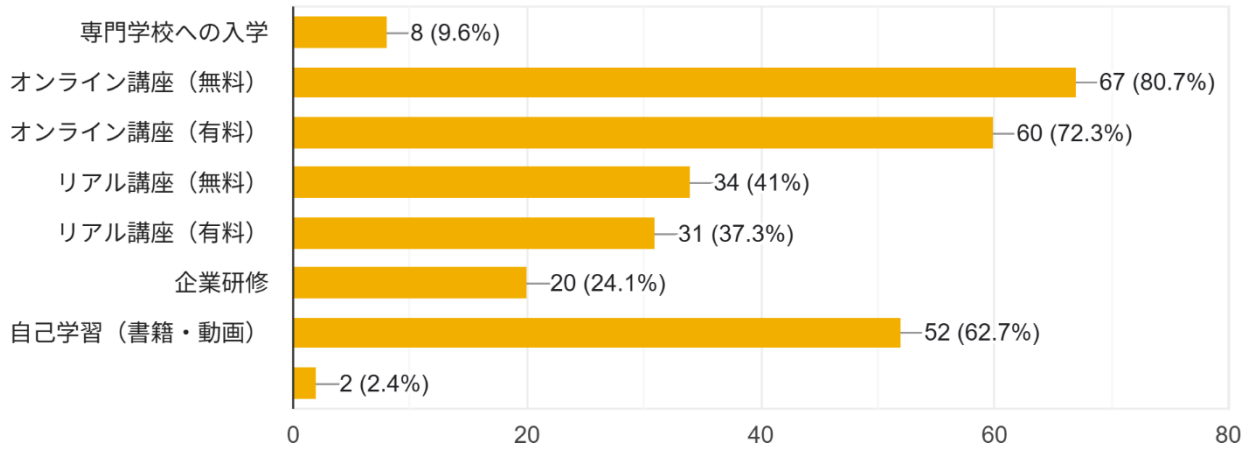

今後、何か新しい分野や興味のある分野について、学びたいと思いますか？
83 件の回答



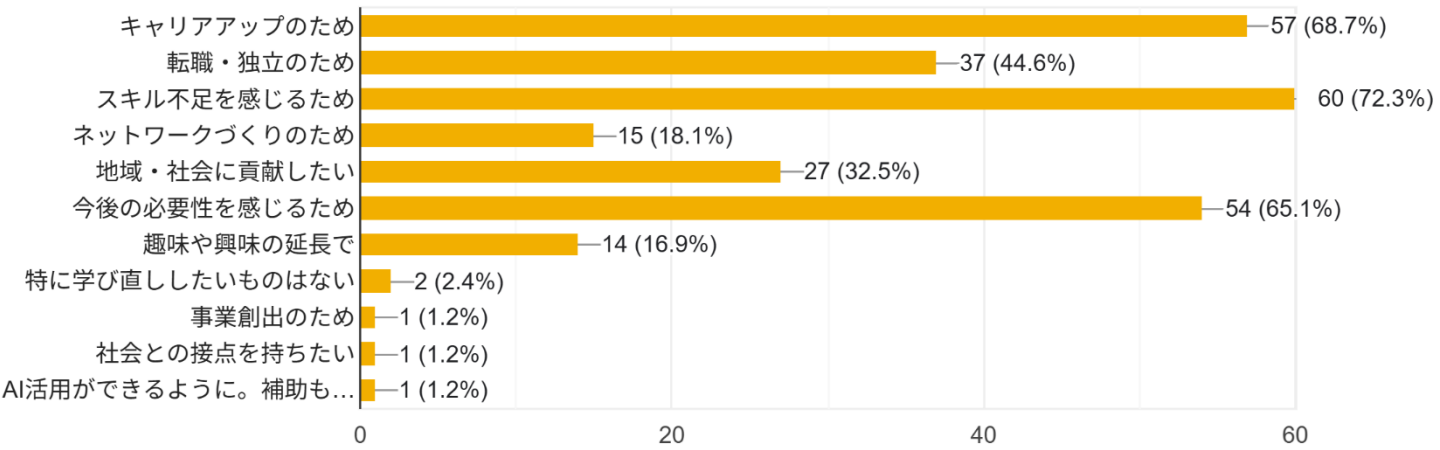
# 【 ①社会人学び直しニーズWEB調査】

## 【アンケート結果】
## ▼結果詳細

学びの手段として、興味があるものを選んでください。（複数回答可）
83 件の回答



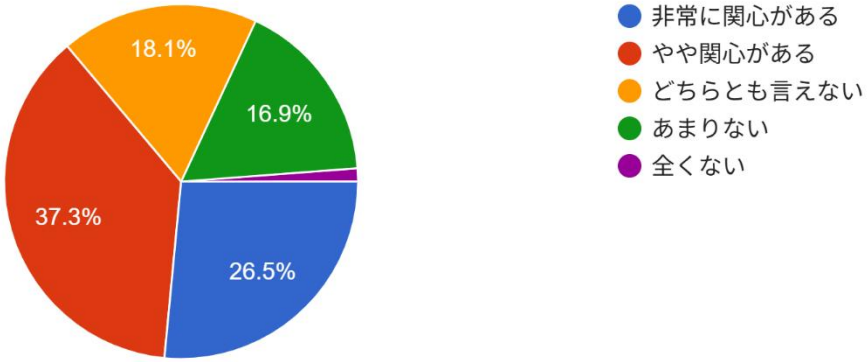

学び直しをしたい理由を教えてください。（複数選択可）
83 件の回答



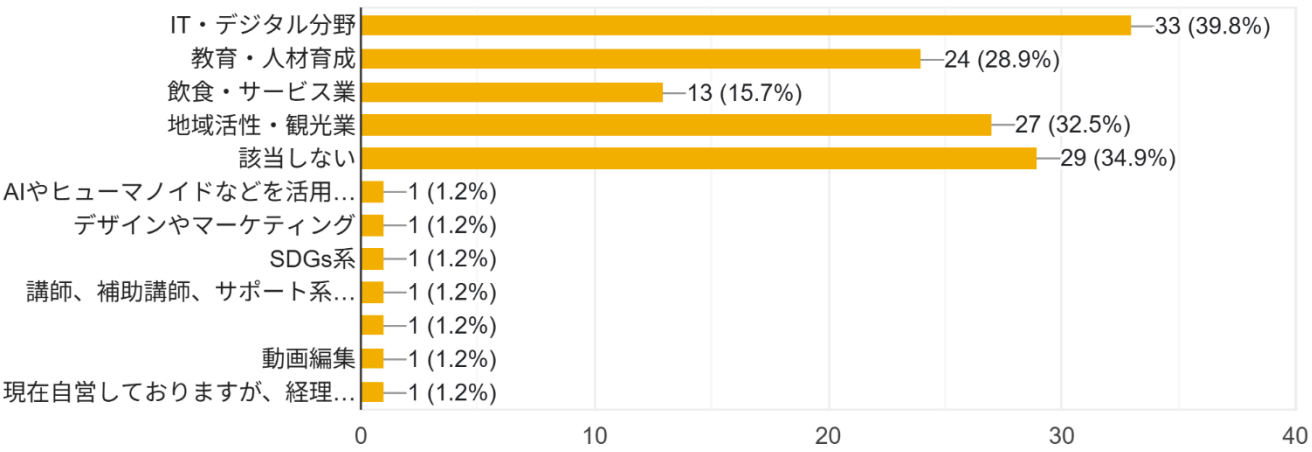
# 【 ①社会人学び直しニーズWEB調査】

## 【アンケート結果】
## ▼結果詳細

起業・スタートアップに関心はありますか？
83 件の回答



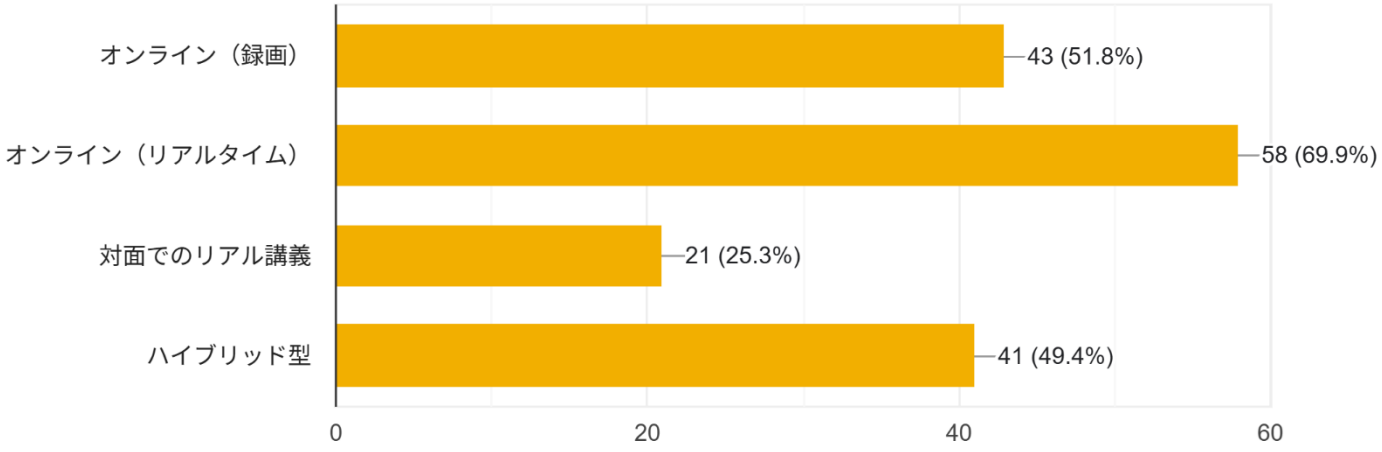

起業に関心がある方にお聞きします。どの分野で起...当しない方は”該当しない”を選択してください。
83 件の回答



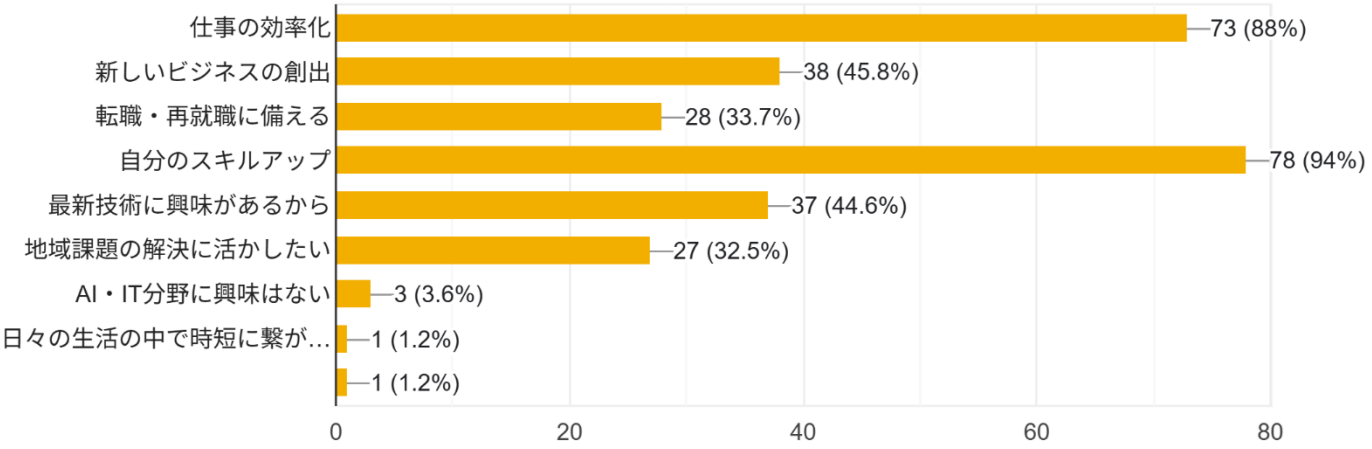
# 【 ①社会人学び直しニーズWEB調査】

## 【アンケート結果】
## ▼結果詳細

AI・IT分野の教育を受けるとしたら、どのような形式を希望しますか？（複数選択可）
83 件の回答



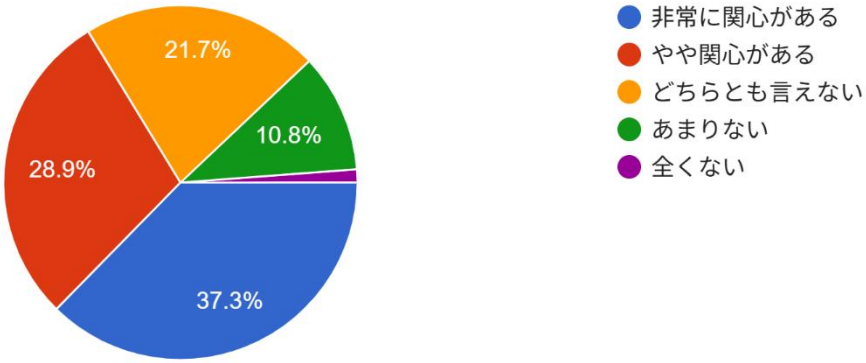

AI・IT分野を学ぶ目的を教えてください。（複数選択可）
83 件の回答



# 【 ①社会人学び直しニーズWEB調査】

## 【アンケート結果】
## ▼結果詳細

観光業界にどの程度関心がありますか？
83 件の回答



# 【 ①社会人学び直しニーズWEB調査】

## 【アンケート結果】
## ▼結果詳細

| 学び直しに関して、感じている課題・不安・期待があれば自由にお書きください。 |
|---|
| 社会人の学び直しは、時間の確保と色々学びたいが費用面でも限られている点を課題と感じている。 |
| IT、英会話など |
| 授業のスピードについていけるかの不安。<br>初心者であること、簡単な専門用語でも意味がわからないこと、基本的なことがわからないままで受講しても授業についていけるかの不安。 |
| 今、特に働いているわけでもないので、何かきっかけがないと学びなおしの講座に参加する一歩がなかなか踏み出せなかったと感じています。<br>社会との接点が持てていないし、何かやらないと社会からおいて行かれるような気がして、どんどんアホになるなぁ～なんて思っていました。しかし介護があり、突発的に対応しなくてはいけない時があるので、学校に通うことは難しいなとも思っていました。<br>そんな時に、FBに何度も講座のお知らせが流れてきて、オンライン講座で出席できなくてもアーカイブで学べる！これはできるかもしれないと今回、講座に参加しました。が、参加する前は、継続できるかがとてもとても不安でした。<br>しかし、今回のAIの講座は、講義中はできなくてもアーカイブで復習をしながらできた時の達成感を体感できたり、ついていけなくてもそんな事ができてしまうのかと知ることができるので、継続できています。<br>講師の先生やスタッフの皆さんのおかげで、学びが楽しいと感じています。 |
| 仕事や家庭の突発事項により計画通りに進めづらいのが問題 |
| リアルであれば託児などのサービスがほしい。 |
| 時間の確保、学費 |
| ・もう少し専門的な授業を増やしてほしい<br>・ITや情報に関する資格を取れるような講座があれば望ましい<br>・特に専門的なプログラミングの授業はカリキュラムや時間割を詰め詰めにしないで長い時間をかけてもっと実務的に教えてほしい<br>・シラバス通りに授業を進行してほしい<br>・WEBデザインやSNS、デジタルマーケティングを学んでみたい！<br>・通常授業と並行して、実際の企業と連携したプロジェクト型学習の授業を実施してほしい。 |
| 自分の目指すゴールや目標と、コースに設定されているゴールや内容がなかなか一致しない。時間の確保がなかなか難しい。学びの質が受講前に見えづらい。 |
| 日本における地方創生は非常に重要。都会に集中せずとも国内外と繋がり、互いに互恵関係を構築して明るい社会を作りたい。そのためには継続した学びが出来る環境、特に学位に拘らない即実践の専門学校教育は重要とするべき。 |
| 仕事・育児との両立が難しく感じる |
| AIを活用してスキルアップ、効率化したい |
| 学び直しは積極的に行いたいが、現在は仕事と子育てとのバランスが課題です。今回の様にオンラインかつアーカイブ有の講座は、今の私にとって非常に受講しやすいものです。 |
| 仕事をしながらの時間の確保。費用面。 |
| ビジネス上必須とされるスキル、知識の移り変わりが激しい為、ついていくために不安 |
| 時間の確保、体力 |
| 受講料が高いと、給付金があっても立替え払いが難しい。ここ数年は無料でも充実したカリキュラムの講座がたまに有るのでありがたいです。 |
| 私はスキルアップして未経験職種へ転職するため、仕事を辞めて職業訓練を受講しています。しっかりと学び直す時間を取るためには働きながらだと難しく、働きながら学習するのはとても気力のいることです。日本は未経験職種への転職、40代以上の転職はまだまだ難しいです。そうなると仕事を辞めて学び直しするのは勇気のいることです。働きながらでも学びやすい仕組みや転職しやすい社会になると良いと考えます。 |
| 時間の制約、継続できるか |
| 新しい知識やスキルを体系的に学び直すことで、業務の質を高め、自身の成長につなげたい。 |
| なかなか業務に結びつかないと感じるところが不安です。課題は、高齢のクライアント様のITに対する拒否反応に対してどのように折り合いをつけるかが課題となっています。AIの発展と共に、経理や総務というバックヤードの負担が軽くなることに期待しております。 |
| 自分の年齢（現在56歳）で新しいことを学び始める、学び直すことについて、学習時間の創出や費用面での壁を感じていましたが、現在、生成AIについて学び始めたことで日頃から生成AIの進歩を気になるようにもなりましたし、少しずつですができることが増えていることを感じることが楽しくなっています。 |
| 費用の確保。時間の確保が難しいと感じているが、学ぶのはリアル対面の方がしっかり学習できるのでそのギャップをどう解決したらいいのか悩んでいる。 |
| 50代になり、今までの経験だけではこれから先も働いていくにあたり、情報・環境の変化についていけなくなるのではと感じている。<br><br>・どんどん出てくる新しいAI 技術について、「知らないから」「難しそう」ということでの苦手意識を少しでも取り除きたい。<br>・興味もあるが、どこでどう習えばいいかの情報が自分ではなかなか掴み取れない。<br>・以前よりも理解や習得に時間がかかるだろうからこそ、何度も復習したり質問できたりと、安心して学び直しができる場が必要だと思う。 |
| 課題は、学んだことをどう活かしていくかだと感じています。<br>活かすための情報をうまく収集できるかも不安に感じています。 |
| 学び直しが仕事・お金に繋がっていくか不安。先行投資するが、繋がっていかないと投資回収できずにつらい。 |
| オンラインだと、受けやすい。 |
| 個人的には仕事・家庭とのバランス調整、時間の確保が大きな課題です。しかし、興味のあることに対して知識を得ていく事には期待しかありません。時間の調整がしやすい講座があれば非常にありがたいです。 |
| 特になし |
| 学びの時間の確保や費用面での課題や仕事との両立の不安があります。 |
| 仕事との両立する点での時間確保。 |
| 今回もだが、仕事の繁忙期や体調不良により、リアルタイムでの受講が難しいと思う時がある。 |
| 費用対効果 |
| 本来は専門知識を習得するには大変時間がかかりますが、AIを活用することで自分にも何かできるのはないかと、色々なことにチャレンジしてみたくなりました。 |
| 今回、自分で再挑戦で取り組む課題があり、きちんと受講できませんでした。<br>今後、1番重点を置く課題の最終提出などを終え、自分の挑戦を終えてから再度録画動画から勉強しなおしたいです。<br>しかし、1月末までのため、それが可能かがわかりません。。<br>自分の取り組みは恐らく、1月中、または2月はじめ～半ばまで長ければかかりそうです。<br>録画の視聴とサポートについて、2月までお願いすることがもし可能ですと嬉しいです。<br>昼夜なく取り組み、頑張っていますが、夢をみて挑戦で終わるかもしれない今ですが。。<br>こちらの素晴らしい学び直しも勉強させていただきたいと思っています。<br>とてもわがままなお願いですが、もし何か条件などつけてで構いませんので、可能でしたら嬉しいです。<br><br>後半はずっと欠席してしまい、すみませんでした。<br>素敵な学び直しの場をいただき、どうもありがとうございました。<br>またぜひお願いできますと嬉しいです。<br>よろしくお願いいたします。 |
| 本業多忙で時間確保が難しい。長い期間少しずつ取り組みができるカリキュラムがあると良い。 |

# 【 ①社会人学び直しニーズWEB調査】

## 【アンケート結果】
## ▼結果詳細

**クロス集計① 年齢 × IT・AI活用の関心度**

| 年齢区分 | 非常に関心がある | やや関心がある | どちらとも言えない | あまりない | 全くない | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 18～24歳 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| 25～34歳 | 8 | 7 | 1 | 0 | 1 | 17 |
| 35～44歳 | 16 | 1 | 1 | 0 | 0 | 18 |
| 45～54歳 | 33 | 3 | 0 | 0 | 0 | 36 |
| 55歳以上 | 9 | 2 | 0 | 0 | 0 | 11 |
| **合計** | **67** | **13** | **2** | **0** | **1** | **83** |

**クロス集計② 年齢 × IT・AI地域課題解決の関心度**

| 年齢区分 | 非常に関心がある | やや関心がある | どちらとも言えない | あまりない | 全くない | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 18～24歳 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| 25～34歳 | 3 | 9 | 4 | 0 | 1 | 17 |
| 35～44歳 | 10 | 4 | 1 | 3 | 0 | 18 |
| 45～54歳 | 21 | 11 | 3 | 1 | 0 | 36 |
| 55歳以上 | 7 | 3 | 1 | 0 | 0 | 11 |
| **合計** | **42** | **27** | **9** | **4** | **1** | **83** |

**クロス集計③ 年齢 × 学びたい時期**

| 年齢区分 | すぐに学びたい | 1年以内に学びたい | いずれ学びたい | 今のところ考えていない | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|
| 18～24歳 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 |
| 25～34歳 | 5 | 3 | 8 | 1 | 17 |
| 35～44歳 | 10 | 5 | 2 | 1 | 18 |
| 45～54歳 | 18 | 10 | 7 | 1 | 36 |
| 55歳以上 | 4 | 3 | 3 | 1 | 11 |
| **合計** | **37** | **21** | **21** | **4** | **83** |

**クロス集計④ 年齢 × 観光業界の関心度**

| 年齢区分 | 非常に関心がある | やや関心がある | どちらとも言えない | あまりない | 全くない | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 18～24歳 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| 25～34歳 | 6 | 6 | 2 | 2 | 1 | 17 |
| 35～44歳 | 7 | 5 | 2 | 4 | 0 | 18 |
| 45～54歳 | 14 | 9 | 10 | 3 | 0 | 36 |
| 55歳以上 | 3 | 4 | 4 | 0 | 0 | 11 |
| **合計** | **31** | **24** | **18** | **9** | **1** | **83** |

**クロス集計⑤ 年齢 × 起業・スタートアップの関心度**

| 年齢区分 | 非常に関心がある | やや関心がある | どちらとも言えない | あまりない | 全くない | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 18～24歳 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| 25～34歳 | 4 | 6 | 2 | 4 | 1 | 17 |
| 35～44歳 | 5 | 5 | 4 | 4 | 0 | 18 |
| 45～54歳 | 8 | 14 | 7 | 6 | 1 | 36 |
| 55歳以上 | 5 | 5 | 2 | 0 | 0 | 12 |
| **合計** | **22** | **31** | **15** | **14** | **2** | **84** |

**クロス集計⑥ 職業 × IT・AI活用の関心度**

| 職業区分 | 非常に関心がある | やや関心がある | どちらとも言えない | あまりない | 全くない | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 会社員 | 40 | 10 | 2 | 0 | 1 | 53 |
| パート・アルバイト | 8 | 2 | 0 | 0 | 0 | 10 |
| 自営業・経営者等 | 10 | 0 | 0 | 0 | 0 | 10 |
| 公務員・教員 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 |
| その他 | 5 | 1 | 0 | 0 | 0 | 6 |
| **合計** | **67** | **13** | **2** | **0** | **1** | **83** |

# 【 ①社会人学び直しニーズWEB調査】

## 【アンケート結果】
## ▼結果詳細

### クロス集計⑦ 職業 × 学びたい時期

| 職業区分 | すぐに学びたい | 1年以内に学びたい | いずれ学びたい | 今のところ考えていない | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|
| 会社員 | 20 | 14 | 15 | 4 | 53 |
| パート・アルバイト | 8 | 2 | 0 | 0 | 10 |
| 自営業・経営者等 | 2 | 4 | 4 | 0 | 10 |
| 公務員・教員 | 2 | 0 | 2 | 0 | 4 |
| その他 | 5 | 1 | 0 | 0 | 6 |
| **合計** | **37** | **21** | **21** | **4** | **83** |

### クロス集計⑧ 職業 × 起業・スタートアップ関心度

| 職業区分 | 非常に関心がある | やや関心がある | どちらとも言えない | あまりない | 全くない | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 会社員 | 13 | 17 | 13 | 9 | 1 | 53 |
| パート・アルバイト | 5 | 3 | 1 | 1 | 0 | 10 |
| 自営業・経営者等 | 3 | 7 | 0 | 0 | 0 | 10 |
| 公務員・教員 | 0 | 3 | 1 | 0 | 0 | 4 |
| その他 | 1 | 1 | 0 | 4 | 0 | 6 |
| **合計** | **22** | **31** | **15** | **14** | **1** | **83** |

### クロス集計⑨ 職業 × 観光業界の関心度

| 職業区分 | 非常に関心がある | やや関心がある | どちらとも言えない | あまりない | 全くない | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 会社員 | 23 | 8 | 13 | 8 | 1 | 53 |
| パート・アルバイト | 3 | 5 | 2 | 0 | 0 | 10 |
| 自営業・経営者等 | 2 | 7 | 1 | 0 | 0 | 10 |
| 公務員・教員 | 2 | 2 | 0 | 0 | 0 | 4 |
| その他 | 1 | 2 | 2 | 1 | 0 | 6 |
| **合計** | **31** | **24** | **18** | **9** | **1** | **83** |

### クロス集計⑩ IT関心度 × 学びたい時期

| IT関心度 | すぐに学びたい | 1年以内に学びたい | いずれ学びたい | 今のところ考えていない | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|
| 非常に関心がある | 33 | 18 | 14 | 2 | 67 |
| やや関心がある | 3 | 2 | 6 | 2 | 13 |
| どちらとも言えない | 0 | 1 | 1 | 0 | 2 |
| あまりない | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 全くない | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| **合計** | **37** | **21** | **21** | **4** | **83** |

### クロス集計⑪ 職業 × 地域課題解決の関心度

| 職業区分 | 非常に関心がある | やや関心がある | どちらとも言えない | あまりない | 全くない | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 会社員 | 25 | 17 | 8 | 2 | 1 | 53 |
| パート・アルバイト | 7 | 3 | 0 | 0 | 0 | 10 |
| 自営業・経営者等 | 6 | 2 | 1 | 1 | 0 | 10 |
| 公務員・教員 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 |
| その他 | 0 | 5 | 0 | 1 | 0 | 6 |
| **合計** | **42** | **27** | **9** | **4** | **1** | **83** |

### クロス集計⑫ 学びたい時期 × 起業関心度

| 学びたい時期 | 非常に関心がある | やや関心がある | どちらとも言えない | あまりない | 全くない | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| すぐに学びたい | 13 | 12 | 7 | 5 | 0 | 37 |
| 1年以内に学びたい | 5 | 10 | 2 | 4 | 0 | 21 |
| いずれ学びたい | 3 | 9 | 5 | 3 | 1 | 21 |
| 今のところ考えていない | 1 | 0 | 1 | 2 | 0 | 4 |
| **合計** | **22** | **31** | **15** | **14** | **1** | **83** |

# 【 ①社会人学び直しニーズWEB調査】

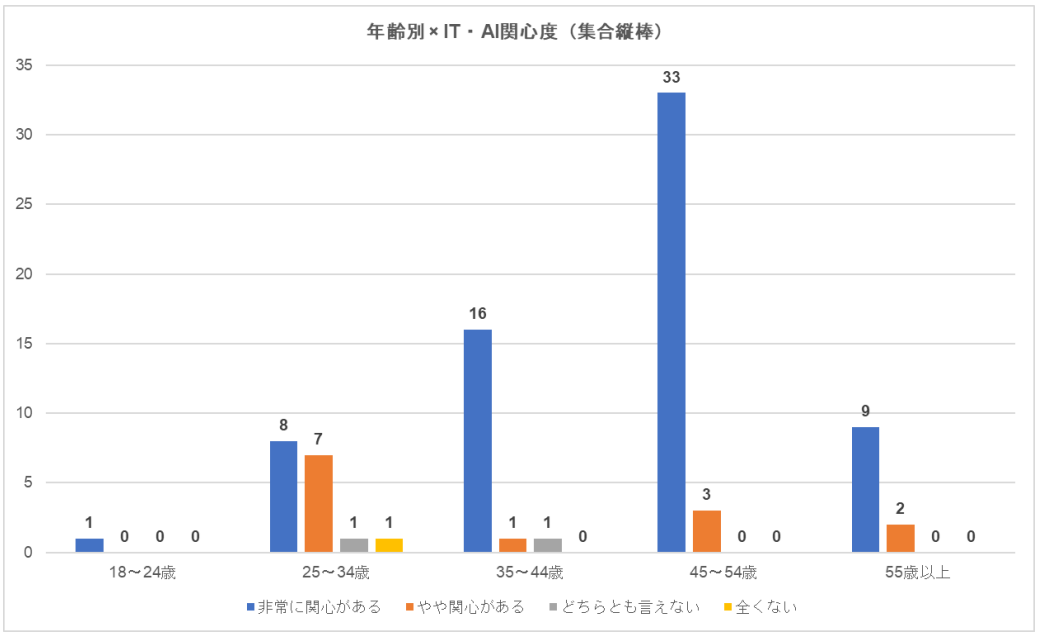
## 【アンケート結果】
## ▼結果詳細

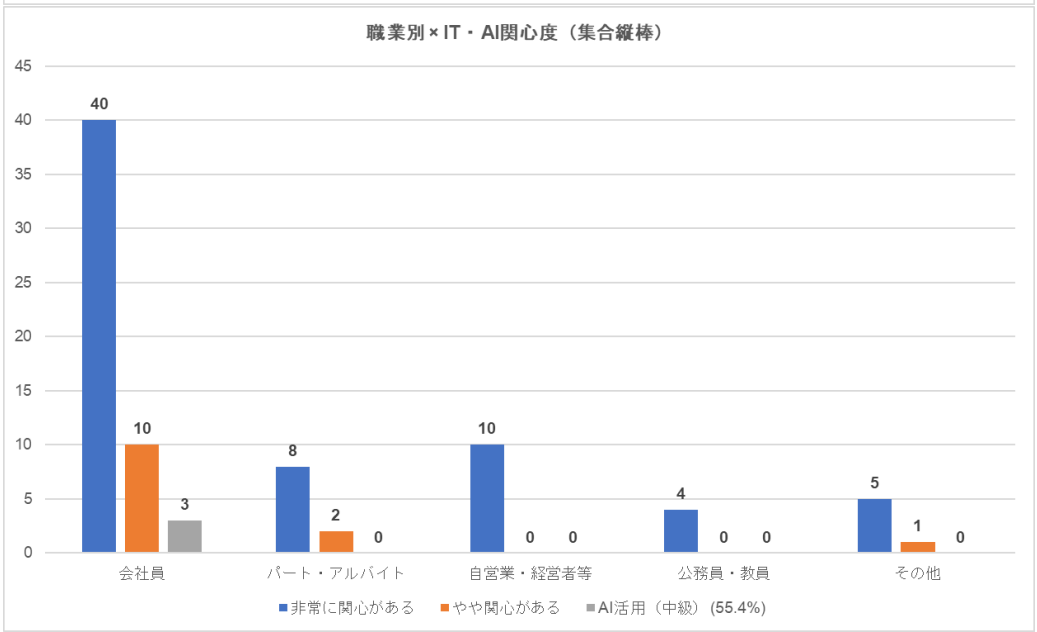
**クロス集計⑬ IT関心度 × 観光業界の関心度**

| IT関心度 | 非常に関心がある | やや関心がある | どちらとも言えない | あまりない | 全くない | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 非常に関心がある | 25 | 21 | 13 | 7 | 1 | 67 |
| やや関心がある | 4 | 2 | 5 | 2 | 0 | 13 |
| どちらとも言えない | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| あまりない | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 全くない | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| **合計** | **31** | **24** | **18** | **9** | **1** | **83** |

**クロス集計⑭ 起業関心度 × IT関心度**

| 起業関心度 | 非常に関心がある | やや関心がある | どちらとも言えない | あまりない | 全くない | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 非常に関心がある | 21 | 1 | 0 | 0 | 0 | 22 |
| やや関心がある | 28 | 2 | 1 | 0 | 0 | 31 |
| どちらとも言えない | 11 | 3 | 0 | 0 | 1 | 15 |
| あまりない | 7 | 6 | 1 | 0 | 0 | 14 |
| 全くない | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| **合計** | **67** | **13** | **2** | **0** | **1** | **83** |



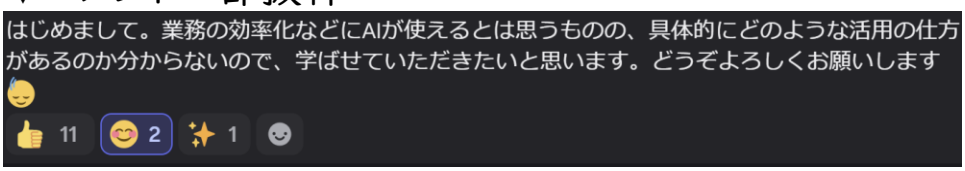
【 ①社会人学び直しニーズWEB調査】

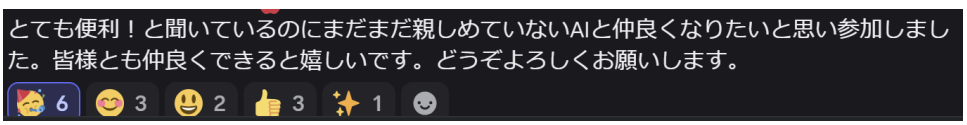
※追加調査
【AIキャリアアップコース受講生のコメント分析】
●コメント数の整理対象：AIキャリアアップコース（リカレント受講生）の限定コミュニティチャット
●投稿集計結果リカレント受講生によるコメント総数：54件

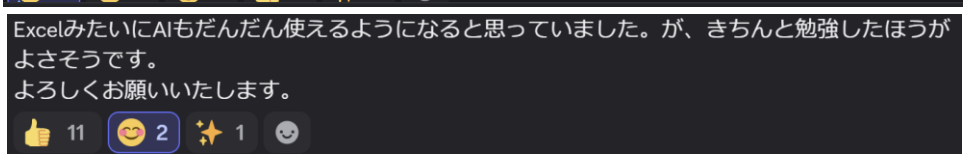
2. 受講理由の整理（定性分析）

「受講動機」「学びたい理由」に関する記述を抽出・分類し、傾向を整理した。

**主な受講理由カテゴリ**
①業務への活用・効率化を目的とした受講
・日常業務や仕事の効率化にAIを活かしたい
・「便利だと聞くが、具体的な使い方が分からないため学びたい」
・実務に直結する形でのAI活用を期待している層
②AIに対する不安・苦手意識の克服
・AIやITに不慣れで「ついていけるか不安」
・初心者であることを自覚したうえで、基礎から学びたいという動機
・「苦手」「疎い」という表現が複数見られる
③将来に備えたスキル習得・自己研鑽
・今後の社会や仕事の変化を見据え、「今のうちに学んでおきたい」
・キャリアアップ・リスキリングの一環としての受講
・長期的視点でAIリテラシー向上を目指す層
④漠然とした関心・必要性認識からの参加
・AIの重要性は感じているが、具体的なイメージはまだ持てていない
・「まずは触れてみたい」「知るところから始めたい」というスタンス
▼コメント一部抜粋



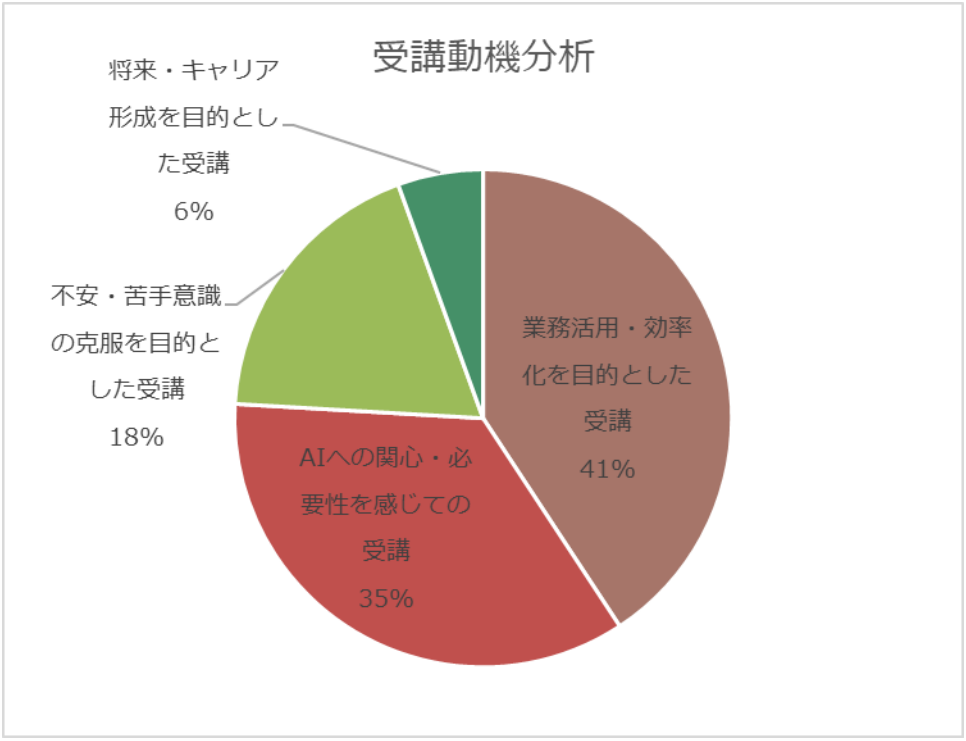



【 ①社会人学び直しニーズWEB調査】

※追加調査
【AIキャリアアップコース受講生のコメント分析】
分類結果（件数・比率）
傾向：業務活用・効率化を目的とした受講が最も多く、全体の約4割を占めている。一方で、「具体的な活用以前に、まずAIを知りたい」「必要性は感じている」という段階の受講生も約3割強存在しており、実務直結層と導入初期層が混在している構成である。また、不安や苦手意識の克服を明示的に挙げている受講生も約2割にのぼり、リカレント受講生全体としては「高度な専門スキル習得」よりも、「心理的ハードルを下げながら使えるようになりたい」というニーズが強いことがうかがえる。

**・業務活用・効率化を目的とした受講　22件（40.7%）**
**・AIへの関心・必要性を感じての受講　19件（35.2%）**
**・不安・苦手意識の克服を目的とした受講　10件（18.5%）**
**・将来・キャリア形成を目的とした受講　3件（5.6%）**
合計：54件（100%）



【 ①社会人学び直しニーズWEB調査】

※追加調査
【AIキャリアアップコース受講生のコメント分析】
●総括
リカレント受講生の学び直しニーズは、単なるスキル習得ではなく、社会変化への不安・業務適応・心理的安心感が複合的に絡み合ったものとして把握できる。
まず、多くの受講生が「AIの重要性は理解しているが、具体的に何ができるのか分からない」「周囲や社会の変化に取り残されることへの不安」を背景に受講を決めている。これは、専門家を目指す意欲というよりも、理解できていない状態から脱し、最低限の対応力を身につけたいというキャッチアップ型の学び直しニーズが強いことを示している。
次に、受講理由として最も多かったのが、業務への活用や効率化を目的としたものであった。受講生は、理論や抽象的な知識よりも、「日常業務でどのように使えるのか」「すぐに実践できるのか」といった実務直結性を重視しており、学び直しに対して即効性と現場適応力を求めている傾向が読み取れる。
また、一定数の受講生がAIやITに対する苦手意識・不安を明示している点も特徴的である。これは、リカレント教育において「高度な内容」以上に、初心者でも安心して学べる環境や心理的安全性が重要な価値要素となっていることを示唆している。分からないことを前提に参加できること自体が、受講動機の一部となっている。
加えて、件数としては多くないものの、将来やキャリア形成を意識した記述も確認できた。これは、リカレントを「現在の業務対応のための学び」にとどめず、将来の選択肢を広げるための基礎づくりとして捉える層の存在を示している。

以上より、本コースにおけるリカレント・学び直しのニーズは、
「専門性の獲得」よりも、
**「分からない状態から抜け出し、社会や仕事の変化に対応できるという安心感を得ること」**
に主眼が置かれていると整理できる。

そのため、本事業は高度人材育成という位置づけ以上に、変化の時代における学習の入口・心理的支えとなるリカレント教育としての役割を果たしていると評価できる。